

会よりのお知らせ

○ 昭和 59 年度総会のお知らせ

昭和 59 年度総会を下記により行ないますので、会員の皆様はご出席ください。

日時：昭和 59 年 3 月 29 日(木) 13:00~13:30

場所：明治大学工学部 1 号館

第 31 回応用物理学関係連合講演会 A 会場

神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1

小田急線生田駅下車

○ 昭和 58 年度光学論文賞

昭和 58 年度光学論文賞は小野雄三氏(日電光エレ研)ならびに柴田宣氏(電電公社茨城通研)が受賞されることになりました。なお、授賞式および記念講演は上記の総会に引き続いて同会場で行なわれます。

○「光学」編集局移転のお知らせ

「光学」編集局が昭和 58 年 12 月 17 日より下記に移転いたしました。投稿票および原稿用紙の請求、論文等の投稿は下記あてにお願いいたします。

〒113 東京都文京区湯島 2 丁目 30 番 9 号

財団法人 学会誌刊行センター分室内

「光学」編集局 電話 03-815-0499

○ 昭和 58 年度第 3 回常任幹事会

昭和 58 年 11 月 28 日(月)に東京、虎の門の第 9 森ビルにおいて開催され、「光学」の編集、講演会・講習会の計画、会計などについて報告と審議が行なわれました。また、昭和 59 年度幹事選挙の開票の結果、幹事会推薦候補の 25 名の方々が新幹事に決定しました。

○ 第 112 回幹事会

昭和 58 年 12 月 16 日(金)に東京、芝公園の機械振興会館において新旧幹事が出席して開催され、「光学」の編集、講演会・講習会の計画、会計、テクニカル・カウンセラーなどについて報告と審議が行なわれました。また、昭和 59 年度幹事長選挙が行なわれ、大頭仁氏(早大理工)が選任されました。

○ 昭和 58 年度第 4 回編集委員会

昭和 58 年 11 月 2 日(水)に東京、本郷の学士会分館

において開催され、「光学」各号の編集状況と企画、光学シンポジウムダイジェストなどについて報告と審議が行なわれました。

○ 昭和 58 年度光学懇話会関西講演会報告

昭和 58 年 10 月 28 日(金)に兵庫県尼崎市の電子技術総合研究所大阪支所で行なわれました。詳しい報告は本号の「さろん」をご覧ください。

○ 第 14 回画像工学コンファレンス報告

昭和 58 年 12 月 8 日(木)、9 日(金)に東京、大手町の農協ホールにおいて、関連する 12 学会の共催のもとに開かれ、広い分野にわたる招待、一般、ポスター講演等が行なわれました。とくに、今年は「国際コミュニケーション年」にちなんで「画像とコミュニケーション」をテーマとする特別セッションが企画されました。「画像」、「コミュニケーション」ともに興味深い対象とあって、参加者が例年になく多数の 556 人を数え、盛会でした。しかし、このために立席を余儀なくされた聴講者もあり、少々混雑が感じられました。併催された '83 国際画像機器展にも多数の見学者がありました。

(幹事 吉野、稲垣)

○ 微小光学特別セミナーのお知らせ

前号でお知らせしたとおり、「オプトエレクトロニクスの材料および加工技術の先端を探る」のテーマで、昭和 59 年 3 月 13 日(火)、14 日(水)に東京、芝公園の機械振興会館において開催されます。詳細は前号巻末綴込みのプログラムをご覧ください。お早めに参加申込みをしてください。締切は 2 月 29 日(水)とします。

○ 第 31 回応用物理学関係連合講演会のお知らせ

昭和 59 年 3 月 29 日(木)~4 月 2 日(月)に明治大学工学部(川崎市多摩区東三田 1-1-1、小田急線生田駅下車)において開催されます。詳細は応用物理学会(〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 209 号の 2、電話 03-434-3848)へお問合せください。

○ 第 1 回色彩工学コンファレンス論文募集のお知らせ

昭和 59 年 11 月 20 日(火)、21 日(水)に東京、芝公園の機械振興会館において開催予定の第 1 回色彩工学コンファレンス(第 30 回光学四学会連合講演会)の論文を募集いたします。詳細は本号別掲の論文募集をご覧ください。

え、お申込みください。応募締切は7月7日(土)です。

○「光コンピュータ」研究グループの発足のお知らせと参加の呼びかけ

最近の情報処理へのニーズの拡大と光関連技術の急速な進歩にともない、光を用いた情報処理あるいはコンピュータへの光の応用など、いわゆる「光コンピュータ」技術が脚光を浴びています。たとえば、わが国の情報処理振興の第一線に位置する(財)日本情報処理開発協会は光情報処理研究委員会を設けてこの分野の動向を調査しましたし、また、東北大学電気通信研究所が開催した2日間のシンポジウム「光コンピュータへのアプローチ」は予想を大きく上回る多数の参加者を集め話題を呼びました。

しかしながら、これらの活動においても指摘がありましたように、「光コンピュータ」という言葉がすでにジャーナリズムの波に乗り始めているにもかかわらず、具体的な構成はもとより、その概念さえいまだ明確でないというのが実情であります。このような未踏な分野を地道に育てていくためには、原点に立ち戻った息の長い活動も必要であるものと思われます。

そこで、この分野に自ら参加して何らかの寄与をしていきたいと考える研究者による継続的な「情報とアイデアの交換の機会」として、本年より光学懇話会に新しい研究グループを発足させることになりました。

この光コンピュータ研究グループの当面の活動としては、

- (1) 研究会：情報、アイデア等の話題の提供とディスカッション(年4回程度)
- (2) 資料の配布：研究会の記録、次回研究会の通知、会員リスト、その他(研究会の間に発行)
- (3) その他：このグループの趣旨に合う他の活動への協力など

などを考えております。

以上の趣旨にご賛同くださる方の、光学だけでなく、情報処理、コンピュータ、材料など幅広い分野からの参加をお待ちしております。

呼びかけ人：石原 聰(電総研)、一岡芳樹(阪大工)、市川 隆(情報処理開発協会)、伊藤弘昌(東北大通研)、伊藤雅英(東大生研)、神谷武志(東大工)、世古淳也(慶大理工)、滝澤國治(NHK 基礎研)、武田光夫(電通大)、田村秀行(電総研)、角田義人(日立中研)、中橋末三(理研)、西田信夫(日電光エレ研)、本田捷夫(東工大像情報)、三橋慶喜(電総研)、南 正名(東芝総研)、谷田具

豊彦(筑波大) (アイウエオ順)

●第1回光コンピュータ研究会の予定

日 時：昭和59年2月28日(火) 14:00~17:00
場 所：東京大学生産技術研究所第一部会議室

東京都港区六本木 7-22-1

地下鉄千代田線乃木坂駅下車2分

演 題：1. 光論理素子 伊藤弘昌(東北大通研)
2. 光シストイック演算 石原 聰(電総研)
研究会の運営についても討議の予定。

問合せ先：〒305 茨城県新治郡桜村梅園 1-1-4

電子技術総合研究所 石原 聰

電話 0298-54-5338

○ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

●第23回ホログラフィック・ディスプレイ研究会の予定

日 時：昭和59年2月24日(金) 13:30~16:30

場 所：株式会社フォーラム 402号会議室

東京都千代田区紀尾井町 4-1

電話 03-238-5580

演 題：1. 欧米の現代美術とホログラフィー

三田村峻右(筑波大芸術系)

2. ホログラム・ディスプレイの最近の話題

小寺 時男(大日本印刷中研)

問合せ先：〒227 横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学像情報工学研究施設 本田捷夫

電話 045-922-1111 内線 2090

○光計測研究グループよりのお知らせ

●第12回光計測研究会の報告

昭和58年12月26日(月)に東京大学生産技術研究所において20名の参加を得て、「二重回折光学系を用いた干渉計とその応用」(埼玉大工、豊岡 了)および「レーザーを用いたプリント板銅箔パターンの検査」(富士通厚木研、安藤護俊)の講演があり、活発な質疑討論が行なわれました。(東大生研 芳野俊彦)

●第13回光計測研究会の予定

日 時：昭和59年2月27日(月) 14:00~17:00

場 所：東京大学生産技術研究所第一部輪講室

東京都港区六本木 7-22-1

電話 03-402-6231 内線 2124 芳野俊彦

演 題：1. 長さ標準用レーザーの波長を測る

一実時間波長比較干渉計の比較一

石川 純(計量研)

2. カラー・デンシトメトリーによる燃焼解析
神本武征 (東工大)

参加費: 300 円 (お茶, 資料代)

問合せ先: 〒351 埼玉県和光市広沢 2-1

理化学研究所光学計測研究室 山口一郎

電話 0484-62-1111 内線 3242

○ 微小光学研究グループよりのお知らせ

● 第11回微小光学研究会の報告

昭和58年12月19日(月)に理化学研究所において75名の参加者のもとに開催いたしました。光ディスク用半導体レーザーを中心として合わせて8件の報告をしていただきました。資料はMicro-Optics News Vol. 1, No. 4に掲載しております。

● 微小光学特別セミナーの予定

詳細は前号巻末綴込みのプログラムをご覧ください。締切は2月29日(水)とします。

(青学大理工 庄野裕夫)

○ 日本写真学会合同例会・見学会のお知らせ

日時: 昭和59年2月24日(金) 13:00~17:00

場所: 日本写真機光学機器検査協会
東京都千代田区一番町25 電話 03-263-7111
地下鉄半蔵門線半蔵門駅下車

主催: 日本写真学会写真光学分科会, 画像解析分科会

演題: 1. CCD画像の評価(60分)
吉田興夫(東芝総研)
2. レンズ特性総合測定装置について(40分)
市原 裕(日本光学)

見学: レンズ特性総合測定装置, 画像ブレ測定機などの最新の設備(120分)

問合せ先: 〒260 千葉市弥生町 1-33
千葉大学工学部画像工学科 小瀬輝次
電話 0472-51-111 内線 2874

○ 第20回日本眼光学学会のお知らせ

期日: 昭和59年11月17日(土), 18日(日)

場所: 東京医科歯科大学5号館講堂

記念講演: 日本眼光学学会の成り立ち
梶浦睦雄(日本眼光学学会)

特別講演: 調節の生理とその視覚における役割
鈴村昭弘(愛知医科大学)

一般講演募集:

1. 申込締切: 昭和59年8月11日(土)
2. 申込方法: 演題, 所属, 氏名(演者に○印をつける)を封書または葉書で下記の申込先までお送りください。

3. 予稿集原稿締切: 昭和59年9月15日(土)
原稿用紙は学会からお送りします。

申込および問合せ先: 〒113 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学眼科教室 日本眼光学学会係
電話 03-813-6111 内線 3710, 3334 奥山文雄

○ 国際会議のお知らせ

● 9th IEEE International Semiconductor Laser Conference

期日: 1984年8月7日(火)~10日(金)

場所: Rio de Janeiro, Brazil

主催: IEEE

共催: TELEBRAS, SEI

テーマ: Semiconductor lasers, LED's, Photodetectors for use with a semiconductor laser

アブストラクト締切: 1984年3月30日(金)

申込みおよび問合せ先:

〒152 東京都目黒区大岡山 2-12-1

東京工業大学工学部電子物理工学科

末松安晴 電話 03-726-1111 内線 2564

○ 新入会員

会員番号	氏名	所属
A 1886	林 孝雄	旭硝子(株)
1887	坂口 彰洋	松下電器産業(株)
1888	大垣 孝	大垣万国特許事務所
1889	熊谷 浩洋	東京エレクトロン(株)
1890	清水かほる	(株)町田製作所
1891	平野 長平	赤井電機(株)
1892	築島 謙次	国立身体障害者リハビリテーションセンター
1893	宮下 洋一	ダイキン工業(株)
1894	Bへ	
1895	石過 壮	萬世工業(株)
1896	坂本 豊和	兵庫県立工業試験所
(B-1208ヨリ)		
1897	北原 隆	静岡大学
B 1332	北野 一郎	(株)日本板硝子研究所
1333	佐々木修一	岩手高等学校
1334	佐藤 進	秋田大学
1335	小林 昇	ショットグラスヴェルケ(財)
1336	野原 峰夫	(株)トリケップス
(A-1894ヨリ)		

第1回色彩工学コンファレンス論文募集

(第30回光学四学会連合講演会)

共 催：応用物理学会光学懇話会，照明学会，日本色彩学会，日本写真学会
 協 賛：電気学会，電子通信学会，画像電子学会，日本印刷学会，電子写真学会，テレビジョン学会，日本ME
 (予定) 学会，レーザー学会，デザイン学会，色材協会，医用画像学会

光学四学会(応用物理学会光学懇話会，照明学会，日本写真学会，日本色彩学会)はこれまで29回の連合講演会を通して光学界の発展に寄与してまいりました。今回30回目を迎えるにあたり，従来の連合講演会の発展として色彩工学コンファレンスを企画いたしました。本コンファレンスは学術，技術の複合化に対応して各分野に広がりつつある色の問題をその基礎から応用までを含めて総合的に討論する場となります。本年は第1回目であり，今後回を重ねて色彩工学関連分野の共通の研究発表，討論の場となることを期待しております。奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

日 時：昭和59年11月20日(火)，21日(水)

場 所：機械振興会館大ホール(地下2階) 東京都港区芝公園 3-5-8

趣 旨：色彩工学は光学，写真，印刷，電子情報，医学など広い分野で一つの重要な基盤技術として独自に発展してきました。本コンファレンスはそうした学際的な色の問題を統一的に議論できる唯一の場として，日本の色彩工学の発展に寄与することを目的としています。

構 成：一般講演(20分)約30件

その他，招待講演数件およびシンポジウムを企画しています。

募集論文内容：最近行なった未発表の研究で下記の分野のいずれかに該当するものに限ります。

- (1)色覚(色覚心理，色覚生理，色覚異常など)，(2)測色(等色性，色差，色の見えと評価，色再現)，
- (3)光源(演色，標準光源，レーザー)，(4)色彩記録(写真，印刷，プリント)，(5)色彩表示(TV，LCなど)，(6)配色(環境，デザイン，芸術)，(7)色彩材料(色素，フィルター，染料)

応募資格：原則として共催，協賛学協会員とします。

応募論文の審査：プログラム委員会において申込時提出の内容概要で審査します。

論文集原稿：採択論文についてはオフセット印刷4ページの原稿を提出していただきます。原稿作成については論文採否通知とともにお知らせいたします。

論文集原稿締切 昭和59年9月22日(土)

講演申込方法：下の申込用紙をお使いください。

市販400字詰原稿用紙(A4横書)1枚以内(図面も含め)に内容概要を書いてお送りください。

申込書および概要の提出期限 昭和59年7月7日(土)

送付先・問合せ先：〒105 東京都港区芝大門 2-3-14 一松ビル1号館 402号室

「色彩工学コンファレンス事務局」 TEL. 03-433-2541

色彩工学コンファレンス講演申込書

題 目		希望分類名
氏 名		上記(1)~(7)のうち希望する番号をお書き下さい。
連絡先 (住所 所属 電話)	〒 TEL.	

(所属学協会

)